

2020年 6月24日

学生のみなさまへ

金城学院大学  
学長 小室 尚子

## 7月1日～9月16日の授業以外の対応について

(5月27日付「6月中の授業以外の対応について」更新版)

新しい生活様式に基づき、安全を確保しながら一部対面授業を開始して1か月が経とうとしています。今のところ本地域において感染拡大の兆候はみられず、全国的にも県をまたぐ移動の自粛が6月19日に解除となりました(観光目的の移動は8月1日に解除予定)。みなさんも少しずつ日常生活を取り戻していることと思います。しかし、引き続き、みなさん自身が無症状でも感染している可能性があることを前提として行動してください。

下記に7月1日(水)～9月16日(水)の授業以外の対応について、お知らせとお願いをします。感染防止に気を付けて大学生活を過ごしてください。

※授業の詳細に関しては、K-PORTのLink「履修支援<前期授業>」で確認してください。

### 記

#### 1 各自が「感染しない」「感染させない」を強く自覚してください。

- ・毎朝体温を測って必ず記録をしておいてください。発熱がある、咳が続くなどの症状がある時は大学に来ることは禁止します。なお、症状が治まっても許可がないと登校できませんので、本学保健センターに連絡してください。
- ・キャンパスではマスクをつけてください。校舎に入る際には、設置してあるアルコール消毒液を使用するか、石鹸と流水でよく手を洗うようにしてください。
- ・手洗いまたは手指消毒をしないまま顔や飲食物に触れないように注意してください。
- ・通学途中の公共交通機関、大森・金城学院前駅からキャンパスおよびキャンパスにおいて、必要以上に会話(おしゃべり)をしないでください。
- ・三つの『密』(密閉・密集・密接)を徹底的に回避してください。三密の空間が生じるアルバイト、カラオケボックスへの入店、イベント等への参加、複数人との行動はなるべく避けてください。
- ・東海3県以外への移動の届け出(キャリア支援センター・保健センター)は7月1日より中止します。第2波の兆候が国内でみられるなど届け出が必要になった際には、再度お知らせします。なお、移動の履歴は自分できちんと記録をしておいてください。自分が感染した場合、過去2週間どこで行動し、誰と接触したか、保健所からの聞き取り調査があります。

#### 2 キャンパスへの立ち入りについて

- ・キャンパスへの立ち入り制限は解除しますが、授業終了後は教室やラウンジにとどまらず、できるだけ速やかに帰宅してください。
- ・学生食堂の営業は7月1日(水)から再開します。なお、席の間引き、プラスチック容器での提供など、感染防止策を講じての営業となります。
- ・クラブ・サークルの活動は7月中旬から届出制で再開予定です。再開にあたっての詳細は、後日、クラブ・サークルの部長に連絡します。
- ・大学図書館の利用方法は7月1日(水)から変更予定です。詳細については、図書館ホームページで確認してください。

### 3 海外渡航について

- ・海外への渡航は禁止します。やむを得ず渡航する場合は、本学保健センター（[counsel@kinjo-u.ac.jp](mailto:counsel@kinjo-u.ac.jp)）に事前に届け出てください。

### 4 次に該当する方は、速やかに本学保健センター（[counsel@kinjo-u.ac.jp](mailto:counsel@kinjo-u.ac.jp)）へ連絡してください。

- ・新型コロナウイルス感染症（PCR 陽性）と診断された。
- ・PCR 検査を受けた。
- ・濃厚接触者として保健所から連絡を受けた。
- ・新型コロナウイルス感染症が疑われる症状がある。

### 5 新型コロナウイルスの症状について心配なときは、下記に相談することもできます。

愛知県 新型コロナウイルスに関する相談窓口

<https://www.pref.aichi.jp/site/covid19-aichi/soudan.html#nagoya>

名古屋市の場合 平日：各区保健センター 夜間土日：中保健センター052-241-3612

### 最後に

金城学院大学は、キリスト教の精神のもと、人々があらゆる対立を越えて、互いに愛し合い、共に生きる世界をつくることに貢献する人材を育てることを目指している学校です。新型コロナウイルスの感染拡大の中であって、罹患した方々に対する心ない誹謗中傷や、差別があることが報道でも度々取り上げられております。感染経路が明らかになると自分が罹患したのは誰々のせいであると言って特定の人を非難することも起こっています。金城生は、困難や苦しみを抱える人々を思い遣り、人を中傷したり SNS を使用して人を傷つけることは厳に慎んでください。隣人と共に生きる者となりましょう。